

令和5年度学校評価

令和6年3月 松阪市立飯高中学校

項目	自己評価	学校関係者評価
成果 (強み)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での活動や体験学習、地域の人との協力を得て進める学習は、有用であると考えている。 ・生徒が困ったとき、間違っただけの行動をとった時、適切に指導している。 ・学校運営に対して肯定的に受け止めている保護者が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域は学校教育への関心が高く、高い質の教育活動を望んでいる。また、地域・保護者は、学校に協力的である。 ・家庭学習の習慣を定着するためには、中学校だけでなく小中が連携して小学校から積み上げていくことが大切である。
課題 (弱み)	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ・スマホ・タブレットの使用時間が長い。 ・家庭での読書の時間が短い。 ・家庭学習の時間が短い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールの支援・協力のもと、生徒が地域で活躍する場面が作られ、生徒も生き生きと活動している。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携を密にして、学校での様子や家での様子を情報交換して課題解決に取り組んでいく。 ・「家庭学習の手引き」のルールを家族で決め、守れるよう呼びかける。 ・本に触れる時間を増やす。また、地域開放型図書館の利用を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、学校の課題や要望を学校運営協議会で解決していきたい。
確かな 学力の 育成	<ol style="list-style-type: none"> ① 生徒アンケートで「授業は、わかりやすい」について肯定的な回答が93.8%で達成できた。 ② 生徒アンケートで「iPad等器機を使った授業は、学力が高くなる」に肯定的な回答が93.8%で達成できた。 ③ 自己評価で「授業交流・授業参観には積極的に参加している」に肯定的な回答が91.7%で達成できた。 ④ 保護者アンケートで「将来の進路や生き方について適切な指導を行っている」に肯定的な回答が100%で達成できた。 ⑤ 生徒アンケートで「毎日どのくらい家庭学習をしているか」に1時間以上が50.0%で達成できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事に参加している子どもたちが、前向きで楽しそうにやっていることが伝わってくる。 ・交通ルールは、しっかり守られている。交通マナーもいい。 ・スマホやタブレットの使用時間については、調べものをしたり、読書をしたりするなど、一概にスマホやタブレットが悪いとは言えない。使用状況の実態を正確に把握したうえで対応策を考える必要がある。
地域学 習の充 実	<ol style="list-style-type: none"> ① 生徒アンケートで「I-HOPE・人間と社会には、意欲的・積極的に取り組んでいる」について肯定的な回答が91.7%で達成できなかった。 ② 生徒アンケートで「地域での活動や体験学習で身につける力は自分にとって大切なものなる」に肯定的な回答が100%で達成できた。 ③ 保護者アンケートで、「学校の様子を通信やホームページ等でよく伝えている」に肯定的な回答が90.5%で達成できた。 ④ 保護者アンケートで、「地域の人との協力を積極的に得て教育活動を進めている」に肯定的な回答が78.6%で達成 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの実態とアンケート結果に乖離があるため、学校が取り組んでいることをもっと積極的に発信し、保護者により理解してもらう必要がある。 ・家庭学習の定着を進めるため、スタサプ等を活用し、課題の出し方を工夫している。タブレットを使用し、家庭学習

	<p>できなかった。</p> <p>⑤ 生徒アンケートで「学校行事は、生徒の意見をよく取り入れて実施されている」に肯定的な回答が97.9%で達成できた。</p> <p>⑥ 自己評価で「地域での活動や体験学習で身につける力は生徒にとって必要なものである」に肯定的な回答が100%で達成できた。</p>	<p>や提出物の有無をチェックする仕組みを構築することができたことは評価できる。</p> <p>・生徒への重要な連絡は、保護者メール等を利用し、周知する必要がある。</p> <p>・あいさつは、いつも元気になってくれて、とても嬉しい。生徒のあいさつ運動でのぼり・タスキをしている姿をみて、意識高く取り組んでいる。</p>
<p>豊かな人間関係の構築</p>	<p>① 生徒アンケートで「友だちに伝えたいことをうまく伝えることができる」に肯定的な回答が87.5%で達成できた</p> <p>② 保護者アンケートで「子どもに人権を大切にしている心や態度が育っている」に肯定的な回答が97.6%で達成できた。</p> <p>③ 保護者アンケートで、「授業や行事を参観する機会をよく設け、連携を図っている」に肯定的な回答が90.5%で達成できた。</p> <p>④ 生徒アンケートで、「先生には、気軽に相談ができる。」に肯定的な回答が89.6%で達成できた。</p> <p>⑤ 保護者アンケートで、「悩みやいじめなど困っていることに適切に対応している」に肯定的な回答が97.6%で達成できた。</p>	<p>・I-HOPE発表会は、感激をした。発表している人が一生懸命なのはもちろん、聞いている人が真剣なことに感心した。聴く力や質問する力が備わっていて、飯高中の生徒がとても嬉しいと感じた。</p> <p>・学校祭の飯高祭文踊りや音頭取りなど、飯高の良き伝統的な文化を引き継いでいてほしい。</p>
<p>明るく元気な教職員であるために</p>	<p>① 時間外勤務月45時間以上の職員は延べ19人、年360時間以上の職員が6人で達成できなかった。</p> <p>② 休暇を昨年度より1日以上取得した職員の割合が75.0%で達成できなかった。</p> <p>③ 設定した日の定時に退校できた職員の割合は93.0%で達成できた。</p> <p>④ 予定通りに休養日を実施できた部活動の割合は100%で達成できた。</p>	<p>・他にも香肌峡には、たくさんの祭りや伝統文化がある。子どもたちに知ってほしいし、I-HOPEの活動の参考にしてほしい。</p>